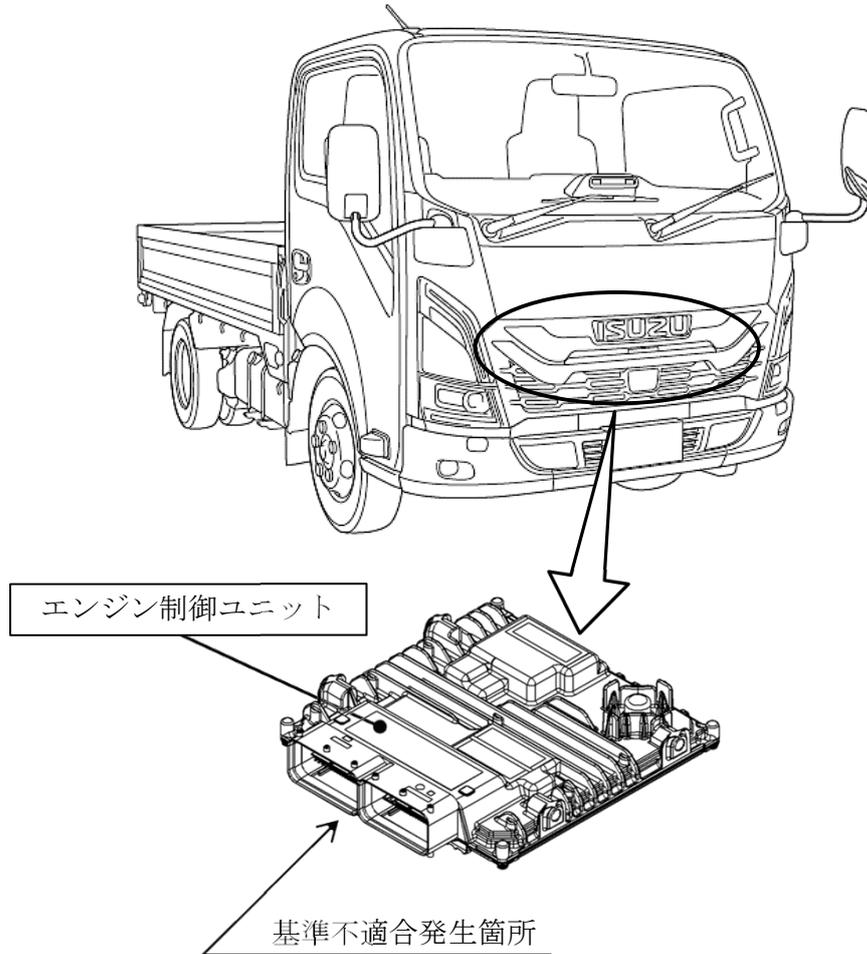


改善箇所説明図



小型トラックにおいて、開発時のエンジン制御プログラムの評価が不適切なため、上流NO_xセンサの故障診断が確定した際にEGR（排気ガス再循環装置）が作動を停止し、設計意図と不一致となる。そのため、保安基準第31条の細目告示第41条別添48の車載式故障診断装置（ディーゼル重量車J-OB D II）の技術基準を満足しない。

改善の内容:

全車両、エンジン制御ユニットの制御プログラムを対策プログラムに修正する。また、特定の故障コードが確認された場合は、DPD（粒子状物質除去装置）の再生を実施する。

識別：助手席側ドア開口部のシリアルナンバープレート下部中央の位置に、識別ペイント（黄色）を塗布する。

注： は、措置する部品を示す。